## に ぎ わ い vol.264 近畿版

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信

## 京都舞鶴港 待望のクルーズ船再開 ~更なるおもてなしのために 第2章~



令和4年5月26日、クルーズ船「にっぽん丸」が舞鶴港第2ふ頭に入港いたしました。

入港にあたっては、引き続き感染防止対策が求められている中、港湾管理者である京都府を始め、京都 舞鶴港クルーズ誘致協議会においても「おもてなし」のあり方について、様々な議論がなされ、受入準備が 整えられました。

入港当日は天候が心配されましたが、時折晴れ間も顔を出し、京都府の広報監である「まゆまろ」、舞鶴 観光協会の「チョキまる」も入港に華を添えました。





港側の受入窓口である「京都舞鶴港うみとびら(※)」については、整備の第2弾として、駐車場及び雨天時にも安心して通行できる連絡通路の設置を進めており、こちらについても間もなく完成予定です。

また、「京都舞鶴港うみとびら」については、今年秋頃の登録を目指している「みなとオアシス京都舞鶴うみとびら(仮称)」の代表施設として、また、クルーズの受入を始めとして様々な「おもてなし」の施設としての活用が期待されております。



(※)「京都舞鶴港うみとびら」についてはvol.249号 もご覧ください。

(近畿ブロック 舞鶴港湾事務所)